

桶川市歴史民俗資料館
リニューアルオープン

桶川が誇る仏像の レプリカが 完成

詳しくは▶歴史民俗資料館
☎786-4030

文化財としての重要性を鑑みて、ご所蔵の泉福寺で大切に安置されている国指定重要文化財「木造阿弥陀如来坐像」。今回、歴史民俗資料館のリニューアルの目玉として、鎌倉時代の仏師もびっくり！仏像のレプリカができるまでの全貌を公開します。

最新の技術と職人技の融合により、
精巧な木造阿弥陀如来坐像のレプリカが完成！



レプリカができるまで

1

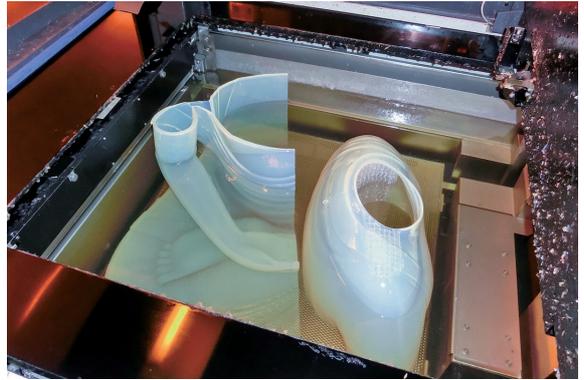
形を測る



阿弥陀如来坐像の測定には、レーザーを照射して対象物の形をスキャンする計測機器が使われました。作業は回転台の上に仏像を安置して、少しずつ回してレーザーを当てる場所を変えながら計測を行います。計測したデータをコンピューター上で合成し、仏像の全体像（3Dデータ）を作ります。

2

形を作る



計測したデータをもとに、3Dプリンターで仏像の形を出力します。「光造形出力」ともよばれるこの作業は、樹脂を紫外線によって固めていくことにより、形が作られていきます。

今回は「頭部」「胸部」「右下半身」「左下半身」の4つのパーツに分割して製作しました。

4

色を塗る



組み上がった阿弥陀如来坐像に手作業で色を塗ります。カメラで撮影した高解像度の写真だけでなく、現場で実物を見ながら作成した色見本を基に、アクリル絵の具を調色し、色を塗ります。また、金箔部分は本物の金箔を使用し、風合いを再現しています。

3

組み立てる



4分割された阿弥陀如来坐像は、接着剤で組み上げられます。接着剤で接合しただけでは壊れやすいため、内部に樹脂を塗る「裏打ち」という作業や補強材を仕込むことで強度を上げます。

接合作業が終わった仏像は、次の彩色作業に向け、やすりで磨かれ、表面が整えられます。

学芸員の想い

この仏像は、桶川の歴史を語るうえで欠かせないものです。

鎌倉時代において、女性たちとその息子が発願して作られたという大変珍しい背景があります。

この貴重な仏像を「多くの人に拝観してもらいたい！」という反面、「信仰対象の仏様を複製するのは…」という考え方もあり、様々な葛藤がありました。関係者の皆様のご協力により、レプリカ作成に至りました。

後世に歴史を継承する一助となれば幸いです。



レプリカができるまで(タイムラプス動画)はこちら

貴重な文化財は、まだまだあります

展示ホールと展示室



展示テーマは「台地と道」

原始・古代から現代に至る桶川の歴史と文化を現在に伝える文化財を用いて紹介しています。

【情報コーナー】

歴史民俗資料館の展示や講座などの情報をデジタルサイネージを用いてお知らせします。

【トピック展示】

常設展示や企画展示と合わせて桶川のトピックとなる資料を展示します。

入口

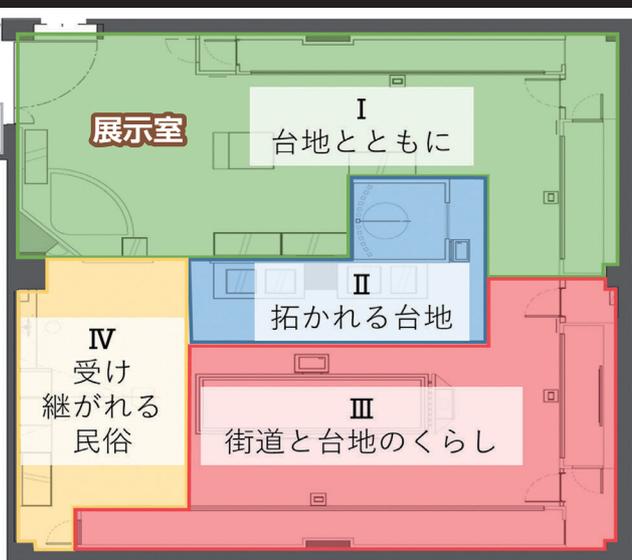


桶川市歴史民俗資料館

開館時間 ▶ 午前9時～午後4時30分
(月曜休館)

住所 ▶ 川田谷4405-4
(川田谷生涯学習センター内)

電話 ▶ 786-4030 FAX ▶ 786-4031



I 台地とともに

桶川市内で出土した原始・古代の土器や石器などを展示します。

高井遺跡集落復元模型や大宮台地模型を使ったデジタル展示や国指定重要文化財の後谷遺跡出土品などを紹介します。

II 拓かれる台地



桶川市内で出土した土器や板石塔婆などを用いて、古代から中世の桶川を紹介します。

国指定重要文化財の木造阿弥陀如来坐像の複製などを展示します。



III 街道と台地の暮らし

桶川市の歴史で欠かすことのできない桶川宿と紅花を中心に、近世桶川のあゆみを紹介します。

桶川宿町並み模型を使ったデジタル展示や市指定文化財「桶川宿古絵図」などを展示します。



IV 受け継がれる民俗

桶川市に数多く伝承されている民俗行事を大型スクリーンに投影して、臨場感あふれる芸能や祭りなどを紹介します。

6月23日～29日は「男女共同参画週間」です

詳しくは☎人権・男女共同参画課 ☎788-4907

今年度のキャッチフレーズ

『だれもがどれも選べる社会に』

誰もが個性と能力を發揮することができる「男女共同参画社会」を実現するには、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。この機会と一緒に考えてみませんか。

パネル展 in



「考えよう！わたしたちの働き方・暮らし方」

とき▶6月1日(土)～30日(日)

ところ▶市役所2階 男女共同参画コーナー「アソシエ」

男女が共に仕事と家庭などの両立ができる暮らしやすい社会の実現のために、仕事と生活の両立(ワーク・ライフ・バランス)の視点から、これからの働き方・暮らし方について考えます。

情報紙「かがやき」を一緒に作りませんか

情報紙「かがやき」は、性別による生きづらさを解消し、誰もがいきいきと暮らすことを目指した、市と市民が協働で創る情報紙です。市では、情報紙の編集委員を募集します。

対象▶市内在住(18歳以上)で、7月～12月の間に月1～2回程度の編集会議(原則、平日昼間開催)に参加できる人

募集人数▶5人

募集期限▶6月28日(金)

応募方法▶応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送(〒363-8501 住所記入不要 人権・男女共同参画課宛て)で、人権・男女共同参画課へ。



▲応募用紙はこちら

◆情報紙「かがやき」は、『広報おけがわ令和7年2月号』内に掲載予定です。

活動費の一部を助成します

男女共同参画社会の実現やLGBTQについての調査・研究活動などにかかる活動費の一部を交付します(※)。

(※)交付金の対象は、講師謝礼、交通費、印刷製本費、通信運搬費および消耗品などです。

グループの要件▶

- ①構成員が、3人以上であること
- ②代表者は、市内に在住・在勤・在学者であること
- ③活動が、男女共同参画社会を目指した内容であること
- ④活動目的が、政治または宗教または営利でないこと

交付額▶5万円(上限額)

交付件数▶予算の範囲内(選考のうえ決定)

募集期限▶6月28日(金)

問合せ▶電話または直接、人権・男女共同参画課へ。

桶川市第五次男女共同参画基本計画を策定しました

計画の将来像

だれもが多様な生き方を認め合い
一人ひとりがかがやくまち おけがわ

計画期間

令和6年度から令和10年度までの
5年間

基本目標

- ①あらゆる分野における男女共同参画社会づくり
- ②男女がともに働きやすい社会づくり
- ③人権が尊重された社会づくり

この基本計画は、男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するためのものです。



▲市のホームページで確認できます

女性相談・性の多様性に関する相談(予約制)を行っています

自分の生き方、家族、パートナー、離婚やDVなど、女性の抱える様々な悩み事、性別の違和など専門の女性相談員が応じます。一人で悩まず、気軽に相談してください。

とき▶毎月第2・4月曜日(祝日の場合、第1・第3月曜日に開催)
午前10時～午後4時